

令和2年度 障がい者スポーツブロック連絡協議会 ディスカッションにおけるアンケート

記入例

提出締切は
10/30(水)です

障がい者スポーツブロック連絡協議会の開催に伴い、貴県・市の障がい者スポーツの振興における取組みや課題についてお知らせください。なお、本内容は今後の地域における障がい者スポーツの振興策を検討する際や、本連絡協議会の情報交換等の参考として活用させていただきたいと思えます。

ブロック	〇〇ブロック	開催日	2020/〇/〇(〇)	都道府県名	●●県
体名	〇〇県障がい者スポーツ協会			回答者名	課長 ▲▲ ▲▲

▼ 1 は、行政に携わる方のみお答えください

1 貴県・市における障がい者スポーツ振興についてお聞かせください

- 1-① 障がい者スポーツ振興の中心となる「所管部局」は①福祉部局、②スポーツ部局のどちらですか。部局名と具体的な役割も教えてください。
 なお、複数部局で担当している場合もいずれか一つを選択し、部局間の連携・協力は1-②で回答してください。

障がい者スポーツ振興の中心となる所管部局	<input type="radio"/>	①福祉部局	<input type="checkbox"/>	②スポーツ部局	※いずれかに○
所管部局名	●●県福祉局障がい者施策部障がい福祉課				
中心となる所管部局の具体的な役割	障がい者スポーツ大会の開催、全国障害者スポーツ大会への代表選手団の派遣、各種スポーツ教室の開催等、障がい者のスポーツ振興に関する事業を担っている。				

- 1-② 所管部局以外で障がい者スポーツ振興に携わっている部局があれば、その部局名と部局ごとの具体的な役割を教えてください。

部局名(複数可)	スポーツ部局
具体的な役割	パラリンピックをめざす選手の発掘・強化や助成金の補助を行っている。

- 1-③ 貴県・市のスポーツ推進計画に掲げられている「障がい者スポーツ」に関する内容について、計画内容や目標値、計画に沿った現在の取組みについて具体的に教えてください。

計画内容・目標	県スポーツ推進計画の柱である、「障がい者のスポーツの推進」「競技スポーツの推進」を中心に、障がい者スポーツ推進に力を入れて取り組んでいる。 また、障がい者スポーツ大会の参加人数、障がい者のスポーツ参加率、指導者養成人数については、具体的な数値目標を掲げている。
現在進めている事業(事業名や具体的な内容)	現在、地域障がい者スポーツ振興事業を県障がい者スポーツ協会に委託し、障がい者スポーツ教室や県大会の開催、障がい者スポーツ指導者の育成、アスリートの発掘・育成・強化、総合型地域スポーツクラブとの連携事業に取り組んでいる。
今後の方針や方向性	今後は、障がい者が身近な地域でスポーツを楽しむ機会を充実させ、障がい者スポーツの取組みを一般スポーツ団体側の取組みにも拡大していき、全国大会等をめざす有望な競技者の発掘や選手の経済的負担の軽減(介助者も含めた遠征費、用具の経費等)に取り組んでいく。

▼以下の設問からは、すべての団体でお答えください

〇〇県障がい者スポーツ協会

2 ディスカッションで「話し合いたい内容」についてお答えください

本連絡協議会では、地域における障がい者のスポーツ振興を、より一層推進していくためのディスカッションをしたいと考えています。次の①～④に分類したテーマでディスカッションする際に、話し合いたい内容を具体的に記載してください。

①	計画・展望	障がい者スポーツ振興のビジョンやアクションプランについて	東京パラリンピック開催後を見据えた地域における障がい者スポーツの振興において、各県のビジョンがあれば共有したい。また、どのような視点をもって計画・立案をしていけばよいか、意見交換を行いたい。
②	障がい当事者のスポーツ活動	障がい者のスポーツ活動状況と、障がい者がスポーツをしやすい環境づくりについて	本県では、身近な地域のスポーツ環境が整備されていない。要因としては、施設の不足が挙げられるが、課題解決に向けた方策を話し合いたい。
③	指導者・支援者の活動推進や資質向上	障がい者スポーツの指導者・支援者の活動環境整備について	本県では、指導者の専門性と活動率の低さが課題と感じている。指導力を向上するための研修会の内容について良い意見があればお願いしたい。
④	体制整備	障がい者スポーツ推進の体制整備について(行政、県協会、指導者協議会の連携など)	本県では、所管部局と障がい者スポーツ協会、指導者協議会の3者が集まる機会がない。3者が意見交換を行っている事例があれば、議題などを含め教えていただきたい。

3 コロナ禍での障がい者スポーツ振興についてお答えください

〇〇県障がい者スポーツ協会

次の①～④に関するテーマでディスカッションする際に、貴県・市における現状と話し合いたい内容について具体的に記載してください。

① 新型コロナウイルス感染拡大の影響に伴う事業再開の状況について	
現 状	話し合いたい内容
本県では、9月までのすべての事業が中止・延期となった。今後は、県内の新型コロナウイルス感染者の状況をみながら、10月から段階的に教室事業、講習会事業を再開する見込みである。	他県における事業再開の判断材料について情報共有をお願いしたい。

② 新型コロナウイルス感染対策ガイドラインの内容について	
現 状	話し合いたい内容
本県のガイドラインは、都道府県の発行したガイドラインに準じている。(URL●●●●)※別添資料参照など	スポーツ教室を実施する際の活動現場での感染対策の取り組みについて、具体的に教えていただきたい。

③ 障がい者スポーツ事業の活動再開における工夫点について	
現 状	話し合いたい内容
本県では、障がい者スポーツ教室を10月から再開するが、参加者管理ができるよう、申込制の教室のみを実施し、かつ2週間前からの検温を義務付けている。また、会場は当初よりも大きい(広い)施設に変更している。	本県では、スポーツ大会を実施する上で、再開に向けた具体的な方針が定まっていない。すでに再開に向けて動いている事例があれば、工夫点なども含めて教えていただきたい。

④ 新たな取り組みや計画について	
現 状	話し合いたい内容
本県では、通常どおりの教室事業が中止となったため、新たな事業としてWEB研修会を企画している。また、新たに指導者向けのパンフレットを作成する予定。	次年度以降の事業計画について、どのように考えているか。他県の状況について情報共有をお願いしたい。

4 本連絡協議会で、上記以外に情報交換や話し合いたい内容について、記載してください。

皆様のご意見を題材とした話し合いを予定しております。

話し合いたい内容
今般の新型コロナウイルス感染症拡大により、各地域で全国障害者スポーツ大会の予選会開催に向けて、どのように準備を進めていくのかをご相談したい。

【問合せ先及び送付先】

公益財団法人日本障がい者スポーツ協会

スポーツ推進部 担当:小島・山下・高山

〒103-0014

東京都中央区日本橋蛸殻町2-13-6ユニゾ水天宮ビル3F

TEL:03-5695-5420 FAX:03-5641-1213

E-Mail:jimu2009@jsad.or.jp